

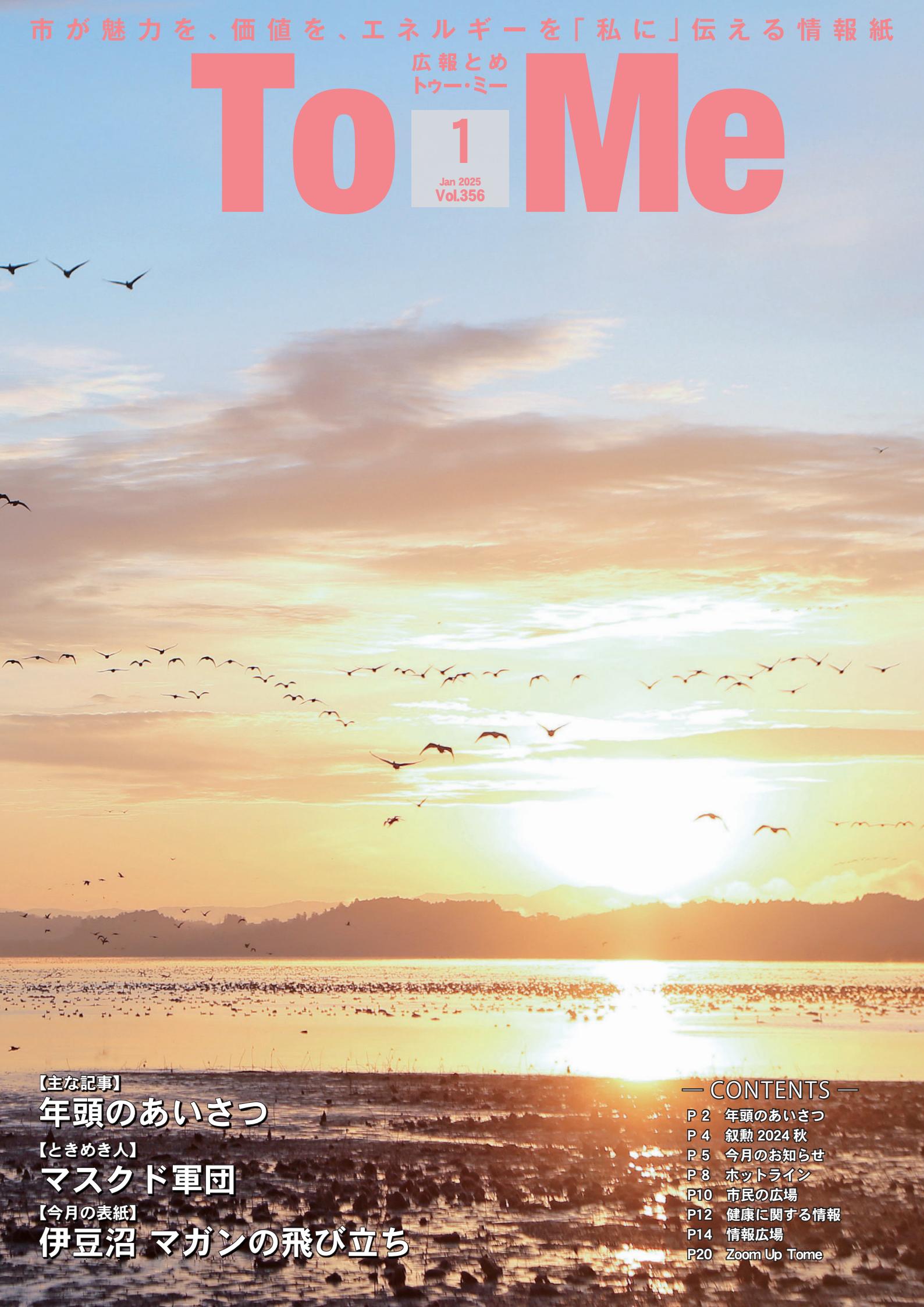
市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

1

Jan 2025
Vol.356



【主な記事】

年頭のあいさつ

【ときめき人】

マスクド軍団

【今月の表紙】

伊豆沼 マガソの飛び立ち

— CONTENTS —

- P 2 年頭のあいさつ
- P 4 叙勲 2024 秋
- P 5 今月のお知らせ
- P 8 ホットライン
- P10 市民の広場
- P12 健康に関する情報
- P14 情報広場
- P20 Zoom Up Tome

未来へつなぐ まちづくりの幕開け

20周年の思い、 次の10年へ飛躍の年に

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

本市にも冬の到来を告げる白鳥が飛来し、すがすがしい寒さの中、優雅に空を舞う光景を見ると、本年の市政運営に向けて、より一層気が引き締まる思いであります。

さて、昨年を振り返ってみると、1月の能登半島地震、8月の日向灘を震源とする地震、9月の能登豪雨など、国内外において、大規模な自然災害が頻発している状況であり、改めて、日頃からの備えと心構えが重要であると認識したところであります。

また、近年、情報化の進展や社会情勢の変化、ライフスタイルの多様化に伴い、人権問題がさまざまな分野において課題となっております。本市では、全ての市民の皆さまが人権を侵害されることなく、個人として尊重され、自分らしく安心して暮らすことができるまちを目指し、6月に「登米市人権擁護に関する条例」を制定いたしました。誰もが生まれながらにして持つ基本的な権利が、生涯にわたって尊重され、いきいきと暮らすことができるまちづくりのため、今後も人権意識のさらなる高揚に努めてまいります。

農業分野では、令和6年度における米の買取価格が上昇し、再生産費に近づいた農産物価格となる見通しであり、農業を基幹産業とする本市にとては、明るい兆しが見えてきたところであります。

明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年は、第73回宮城県高等学校総合体育大会ラグビー競技において、佐沼高等学校ラグビー部が36年ぶりの優勝を果たしました。続く全国高校ラグビー宮城県予選大会では、惜しくも「花園」行きの切符を手にすることはできませんでしたが、本市で学び、切磋琢磨して練習に励んだ子ども達が歓喜の声を上げた力強い姿は、私たちに大きな勇気と感動を与えてくれました。

また、一昨年同様、暑い日が長く続きました。農作物への影響が心配される中、インバウンド需要など、さまざまなお因により、本市においても米の仮渡金(概算金)が大幅な上昇となりました。先人から受け継いだ肥沃な耕土を守り、手間や労力を惜しまず、環境保全型農業に取り組んでこられた農家の皆さまにとって、大きな励みとなつたことでしょ。一方、世界情勢の不安定化はさらに進み、エネルギーや食料品をはじめ、資材などの価格高騰が止まらず、市民生活や事業経営に大きな影響を与え続けています。引き続き、さらなる支援対策が講じられるよう、関係機関と連携しながら政策提言してまいります。

さて、本年4月1日で登米市が誕生して20周年を迎えます。平成17年に「登米地域は一つ」の願いのもと、9町が合併して以来、東日本大震災をはじめとする幾多の災害やコロナ禍など、多く

あります。

また、12月には、県内初となるオーガニックビレッジ宣言を行ったところであります。

本年の4月1日に、本市は市制施行20周年を迎えます。平成17年に9つの町が合併し、登米市が誕生して以来、先人の不斷の努力とその熱意によって、登米市は発展してまいりました。これまでの歴史を振り返るとともに、そのご労苦に感謝し、この節目の年を新たなスタートラインと捉え、地域の魅力を高め、市民が安心して生活できる登米市を、皆さまと一緒に築いてまいる所存でございます。

現在、人口減少や地域のにぎわい創出といった諸課題への対応策の一つとして、「まちづくりの核となる」(仮称)地域交流センターの整備に向けた取り組みを進めております。市の健全財政を維持し、将来負担を可能な限り抑え、20年、30年先のまちづくりを見据え、今までから多くの人が集い、にぎわいを生む拠点となるとともに、将来を担う若者が誇れる財産となるよう、引き続き、市民の皆さまの声をお聞きしながら、全力で事業を進めてまいります。

結びに、本年が、皆さまにとりまして健康で、幸多い年となりますとともに、登米市の「次の10年」に向けた飛躍の礎となることを心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

の困難を乗り越えながら、市民の皆さまのご協力で着実に歩みを進めてまいりました。20周年は、これまでの歩みを振り返り、その礎を築いた先人に感謝し、市民の一體化をさらに進めるとともに、未来にふさわしい新たなまちづくりの始まりとなります。

本市出身の漫画家、故石ノ森章太郎先生は、「町は一人ではおこせませんが、人は一人でもおこせます。おこすとは興すであり熾すであり起すです。一人一人の魂の覚醒こそが町おこしの第一歩であり、皆さんのが役目であります」と、言葉を遺しています。まちづくりは人づくりであり、市民一人一人がまちづくりの主役であるとの教えです。

私たち議員は、4月に任期満了を迎える。昨年12月定期議会において議員定数を26人から24人に削減する条例を可決しました。登米市議会は議会基本条例のもと、住民参加機能、監視機能、政策形成機能の主要3機能を柱とする議会力のさらなる強化に向け、議員活動や各委員会を通した議会活動を一層活性化し、「市民に開かれた議会」「政策形成議会」を目指していく覚悟です。

今年の干支は乙巳です。「これまでの努力や準備が実を結び始め、成長する年」といわれます。未来へつなぐまちづくりの幕開けにふさわしい年となるでしょう。

結びに、この一年が平穡で災害のない、市民の皆さまにとって輝かしい年となりますよう、心からご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

登米市議会議長
せき 關 孝

迎
春

2025 年頭の
あいさつ

登米市長
くまがい もりひろ
熊谷 盛廣



心一つに歌う喜びを 登米市合唱祭30周年祝う

「30周年記念登米市合唱祭」(登米市合唱連盟主催)が11月16日、水の里ホール・Abebisou(登米祝祭劇場)で開かれました。

合唱祭では、市内で活動する12組の合唱団体が日頃の練習の成果を披露したほか、開催30周年を記念して指導者の皆さんによるアンサンブルや独唱、出演者と来場者全員による全体合唱などで、会場に歌声を響かせました。第1回から出場している「コール中田」の真田つる子さん=迫町横丁=は「合唱祭、登米祝祭劇場と共に歴史を重ねて30年を迎え、感慨深いです。これからも楽しく歌い続けたい」と話していました。



出演者全員による「大地讃頌」と「登米市民歌」の大合唱。美しいハーモニーが響き渡り、会場は感動に包まれました。

市の魅力学ぶ2日間 市民講座TOMEアカデミア

市制施行20周年記念イベント「TOMEアカデミア」(とめタウンネット主催)が11月16、17の両日、長沼ボート場クラブハウスを会場に開催されました。

イベントでは、地域資源を活用した起業の体験談や、登米産スレートの歴史に関する対談、東日本大震災の復興支援商品の展示など、計20以上の多彩なプログラムが実施され、来場者は楽しみながら市の魅力を学びました。主催者は「登米市には楽しいアイデアを持った大人がたくさんいます。こどもたちが将来登米市を離れても地元を自慢できるように、ふるさとの良さを感じてほしい」と語りました。



体験コーナーでは、木工体験やスレートへの絵付け体験、サワガニ釣りなどが催され、こどもたちは夢中になっていました。

未来のまち思い描く 市民ワークショップ開催

「登米市総合計画市民ワークショップ」は11月27、28、30の3日間、迫公民館など3会場で開催され、24人の市民が参加しました。

ワークショップは、令和8年度を始期とする「第三次登米市総合計画」に、市民の思いを織り込むために実施。参加した皆さん、3~5人のグループに分かれ、市の魅力や課題、より良い将来に向けて取り組むべきことなどの意見を出し合いました。猪股理沙さん=東和町錦織3区=は「異なる世代や立場の人たちとのグループワークは、それぞれ意見の切り口が違って興味深かったです」と話していました。



市の現状や、より良いまちにしていくための提案などが、ワークシートに多数書き出されました。

トキを迎える第一歩 水鳥飛来の環境生かして

「トキとの共生を目指す登米市～登米市に『おかえりトキ』する日を願って～シンポジウム」(日本鳥類保護連盟主催)は11月10日、中田農村環境改善センターで開催され、約70人が参加しました。

シンポジウムでは、新潟県佐渡市の渡辺竜五市長による、野生のトキ復活に向けた取り組みに関する基調講演のほか、日本鷹を保護する会の呉地正行会長がシジュウカラガん復活の事例を紹介。本市へのトキの飛来を実現するために必要な課題を検討するパネルディスカッションも催され、参加者はトキとの共生に向けた環境保全・再生の取り組みへの理解を深めました。



渡辺市長は「生産者も消費者も、みんな環境を守る当事者。市民全体で取り組んでいくことが大事です」と話しました。

空き家の活用考える 空き家対策セミナー開催

「登米市空き家対策セミナー」は11月11日、迫公民館で開かれ、市民18人が参加しました。

セミナーは、日本各地で増加し、社会問題となっている空き家についての課題や対応方法などについて知つてもらうために、全国古民家再生協会の桂田彰子氏が、「他人事ではない空き家問題～我が家が家の終活セミナー～」と題して講演。参加者は、空き家が抱える危険性や今からできること、空き家になった場合の対応策などについて学びました。参加者は「空き家は所有者だけでなく地域全体の問題だと感じました。今日学んだことを周りの人にも広めていきたい」と話していました。



桂田氏は「家を持っている全ての人が空き家問題を抱える可能性がある。元気なうちから対策することが大切」と訴えました。

サッカーを通じて交流 ベガルタ小畠選手が訪問

プロサッカーチームのベガルタ仙台に所属する小畠裕馬選手が、11月15日に米岡小学校を訪れました。

同チームでゴールキーパーを務める小畠選手は、登米市で生まれたことが縁で訪問。児童たちと一緒にサッカーをしながら交流を深めました。交流会終了後には、小畠選手がステッカーにサインをして児童一人一人にプレゼント。児童たちは喜びの表情を浮かべていました。佐々木大和さん=米岡小6年=は「キック力がすごくて驚きました。ぼくは野球をしているので、練習を頑張って小畠選手のようにプロの選手になりたいです」と笑顔を見せっていました。



ミニゲームをして児童と交流する小畠選手。児童は歓声を上げながらサッカーボールを追いかけていました。



わたしが描く夢

遠藤 優晟 さん

津山中3年／津山町・横山8区

薬剤師を目指して

私の将来の夢は薬剤師です。元々薬品について興味があり、たくさんの人を助けたいという思いから医療関係の仕事に携わりたいと思うようになりました。中学2年生の時のキャリアセミナーで実際に薬剤師さんから話を聞き、薬品を調合する体験を通して、自分もそうした仕事に就きたいと強く感じるようになりました。

また、薬剤師という仕事は多くの人と接するため、コミュニケーション能力も必要だと知りました。そこで、多くの人と交流を深めたいと思い、ジュニアリーダーの活動を始めました。さまざまな年齢の人たちとの交流を通して、多様な価値観や考えに触れることができました。

もう少しで中学校を卒業し、新たなスタートを切ります。今まで以上に多くの人と関わることになるので、出会いを大切にしながら視野を広げ、目指す薬剤師像を明確にしていきたいです。たくさん人の健康をサポートすることで笑顔あふれる社会にしたいと思っています。

わが家のアイドル



萬里崎 琉聖くん(2歳)

2022年3月14日生まれ
迫町・下舟丁
智幸さんの次男

いつも笑顔の琉聖くん。
たくさん遊んで元気に
大きくなつてね。



佐々木 彩帆ちゃん(1歳)

2023年9月29日生まれ
中田町・十文字
雄介さんの長女

たくさんの笑顔でみんなを癒やしてくれるわが家のアイドルです。
たくさん食べて、すくすく大きくなつてね。

柳沢 日葵ちゃん(1歳)

2023年7月28日生まれ
南方町・北本郷
秀樹さんの長女

かわいいわが家のアイドルひまりちゃん。
毎日にぎやかで癒やされています。これから
の成長が楽しみです。



高橋 瑞助くん(1歳)

2023年4月26日生まれ
迫町・山ノ神
力さんの長男

お姉ちゃん3人にもまれて、たくましく優しい男の子です。
元気いっぱい、大きくなあれ。



よりそい半世紀

言い合うことも円満の秘訣

★知り合ったきっかけは

【孝】埼玉県の縫製会社で働いていたんだけど、津山に新工場ができる時に指導員として転勤てきて妻と出会ったんだ。まさかずっと住むことになるとは思わなかったね。

★お互いの性格は

【静子】どっちも、細かいことを気にしない性格だから一緒にいて楽だよ。

★結婚当時の思い出は

【静子】工場ができてすぐだったから忙しくて仕事ばっかりだったけど、新婚旅行で鳴子に行ってきたよ。

★夫婦円満のコツは

【孝】気を遣うことも大切かもしれないけど、お互いに言いたいことをはっきり言うことも夫婦円満には必要だと思うね。

★これからしたいこと

【孝】妻と一緒に見た函館の夜景がすごくきれいで印象的だから、また見に行きたいな。



佐々木 孝さん(81)

静子さん(75)

津山町・横山1区／1972(昭和47)年9月入籍

市民リレーエッセイ

私は秋田県大館市の生まれで、15年前に結婚を機に登米市に根を下ろし、3人の登米っ子に恵まれました。

見た目がイカついので怖そ.udと誤解されますが、お人好しで涙もらい、筋トレが大好きな、こどもたちの成長を楽しみにしている、ごく普通の父親で、サウンドアーティナと鉄板屋じゅうじゅうの店長として頑張っています。

店にこどもたちを連れてきて仕事をすることもあるのですが、お客様から「おらいの孫もこんなだったなや～」「めんごいことお～」「見ねえうちにはいぶんとおがつたねえ～なんぼなつたあ～」などと声をかけてもらって、かわいがっていただきたびに、皆さん温かさを感じています。横浜市に住む妹にも「登米市は子育てがしやすくてうらやましい」といつも言われますし、秋田に住む両親と同年代の人が笑顔で来店すると特にうれしくなります。

私は、自然豊かで人が温かい、このまちが大好きなので、日々の出会いを大切に、ご縁に感謝しながら、これからもここで暮らしていきたいと思っています。

次号は、鈴木 裕也さん=迫町・上舟丁=へバトンをつなぎます

情報広場

Information

住宅入居者を募集

中田、東和、豊里、石越定住促進住宅は現在随時募集をしています。入居を希望する人は住宅都市整備課まで問い合わせください。
※定住促進住宅には、一定以上の収入があることなどの入居要件があります
※郵送での申し込みはできません
【申し込み・問い合わせ】
建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎ 0220(34)2316

【申込期限】①② 1月20日(月)～1月20日(月)

【科名】① Webデザイン科②

【対象者】①② 障害のある人(知的を除く)③ 療育手帳所持者

【募集人数】①② 10人③ 20人

【訓練期間】4月10日(木)～令和8年3月12日(木)

【申込期限】①② 1月20日(月)～1月20日(月)

【科名】① Webデザイン科②

【対象者】①② 障害のある人(知的を除く)③ 療育手帳所持者

【募集人数】①② 10人③ 20人

【訓練期間】4月10日(木)～令和8年3月12日(木)

【申込期限】①② 1月20日(月)～1月20日(月)

【科名】① Webデザイン科②

【対象者】①② 障害のある人(知的を除く)③ 療育手帳所持者

【募集人数】①② 10人③ 20人

【訓練期間】4月10日(木)～令和8年3月12日(木)

【申込期限】①② 1月20日(月)～1月20日(月)

【科名】① Webデザイン科②

【対象者】①② 障害のある人(知的を除く)③ 療育手帳所持者

【募集人数】①② 10人③ 20人

【訓練期間】4月10日(木)～令和8年3月12日(木)

【申込期限】①② 1月20日(月)～1月20日(月)

まだまだ寒い!
暖房用品販売中!!

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

市ごみ指定袋に掲載する 有料広告募集

燃やせるごみ指定袋(大)に掲載する広告主を募集します。

【申込期間】1月6日(月)～2月20日(木)

【申込期間】1月6日(月)～2月14日(金)

【申込期間】1月6日(月)～2月14日(金)

【申込期間】1月6日(月)～2月14日(金)

まだまだ寒い!
暖房用品販売中!!

【申込期間】1月6日(月)～2月20日(木)

【申込期間】1月6日(月)～2月14日(金)

【申込期間】1月6日(月)～2月14日(金)



国民スポーツ大会ラグビーフットボール少年男子 7位入賞

後列左から、佐藤 陸玖(佐沼高3年)、佐々木 悠斗(3年)、渡邊 想芦(3年)、星 祐太(3年)、前列左から、佐々木 開地(2年)、上野 大和(3年)、佐藤 証成(3年)、千葉 廉也(3年)

県の代表である自覚を強く持ち、大会に臨みました。1回戦の石川県には僅差で勝利。両県とも震災の経験を持つ中、勝敗に関わらず観る人に勇気や希望を届けられたと思います。続く2つの試合には敗れましたが、最終的に7位入賞を果たしました。大会に向けて、多大な応援やご支援をいただいた皆さん、そしてサポートしてくださった家族・監督・コーチに心から感謝しています。3年生は引退しますが、今年も力のある選手が多くいます。今後も精進してまいりますので、引き続き応援よろしくお願いします。

第13回日本学校合奏コンクール全国大会グランドコンテスト 最優秀賞

古川学園高等学校吹奏楽部

後列左から、松浦 希杏(2年/石越町)、千葉 のどか(1年/中田町)、氏家 梅々夏(1年/南方町)、佐藤 優来羽(2年/米山町)、前列左から、鈴木 利奈(3年/石越町)、佐藤 七彩(3年/同)、工藤 夢花(3年/同)

音程やタイミングなどに注意を払い、音と心を合わせながら、全員で一つの音楽を作り上げることを意識して練習に励みました。全国という大舞台での演奏はとても緊張しましたが、そこでしか味わえない楽しさや感動を体験できたと思います。大会を通じて得た学びを生かし、今後のコンクールや定期演奏会では、さらにレベルアップした演奏をお届けできるよう、日々練習に励んでいきたいと思います。



第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会男子八種競技8位入賞

千葉 遼(東北学院高2年/南方町)

東北大会での課題を修正し、ベストな力を発揮。現状に満足せず、今年こそ全国優勝して、応援してくれた人たちに恩返ししたいです。



第48回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門出場

芳賀 祐月(佐沼高2年)

中学時代に体感した吹奏楽の楽しさやホールの壮大さ、緊張感を立体作品で表現。全国の学生の力作に触れ、強い刺激を受けました。スキルアップに向けて努力を重ねます。



Zoom Up Tome

全国大会に出場し、活躍した皆さんを紹介します。(敬称略)

第72回全国公募小中高児童生徒川開書道展 文部科学大臣賞

大星 樹里(豊里小2年)



同展は1947年に始まった歴史ある書道展で、毎年、全国の小中高生から多数の作品が寄せられます。今年は2876点の応募があり、大星さんは最高位の文部科学大臣賞に輝きました。

受賞作「まつり」は、お祭りが大好きな大星さんが、「書いていて楽しい気持ちになれる課題を」と考えて選んだ言葉。大星さんは、「初めての大きな賞にびっくりしましたが、家族や友達から『おめでとう』とたくさん言ってもらえて、本当にうれしかったです。これからも練習を頑張って、いろいろな大会に挑戦したいです」と、笑顔で受賞の喜びを話しました。

第48回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門 奨励賞

林 莉々花(佐沼高3年)

文化部のインターハイとも称される「総文祭」の美術・工芸部門で、全国323校から集まった402作品の中から、林さんの映像作品「Re-cycle」が上位20点に贈られる奨励賞を受賞しました。

この作品は、被写体を少しずつ動かしながら撮影した何枚もの写真をつなげて映像化する「ストップモーション」という技法で制作され、料理を題材にリサイクルの大切さを表現しています。林さんは、「制作は大変でしたが、名誉ある賞を受賞できて光栄です。将来は映像に携わる仕事に就き、地域や社会をより良くできるような作品を作りたいです」と、今後の抱負を語りました。



林さんの作品は、右記二次元コードのページから視聴できます。
佐沼高校ホームページ





第33回全国小学生バドミントン大会出場
主藤 晴翔(宝江小5年)

どんなラリーでも最後まで諦めずに羽を追い続けます。全国大会で結果を残せるよう、ミスを減らすことやフットワークを速くすることを意識して練習しました。

第33回全国小学生バドミントン大会出場

千葉 眞桜(東郷小4年)

3人のお姉ちゃん全員がバドミントンをしていて、上手な姿を見て私も始めました。初めての全国大会なので、楽しくプレーできるよう練習を頑張りました。



**全日本自転車競技選手権大会
ジュニアロードレース、全国高等学校総合体育大会、国民スポーツ大会自転車出場**

瀧澤 航大(東北高2年/南方町)

大会に向けて厳しい練習を重ね、体づくりも徹底。目標は高く、国内トップ選手を目指して頑張ります。



第7回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会出場

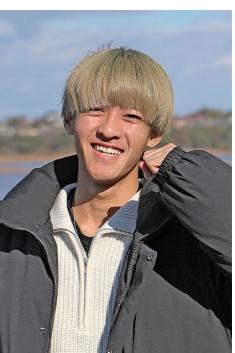
左から、木川 海(佐沼高3年)、森田 世羅(1年)、千葉 愛來(2年)

普段はラグビー部の女子プレーヤーとして、男子部員と共に練習に励んでいます。持てる力を十二分に発揮し、全国の舞台で自分たちらしいラグビーをやり切りました。今後も全国大会で活躍できるよう、努力を重ねていきます。

国民スポーツ大会成年男子舵手つきフォア出場

浅野 ムハマドレイノ
(東北学院大1年/南方町)

前回、出場を断念した思い入れのある大会で、全力を尽くし準決勝に進出。この経験を今後の大学生活やキャリアに生かします。



第62回全国防具付空手道選手権大会各部門出場

左から、羽生 達飛(涌谷高2年/中田町)第3位、佐瀬 樹輝亞(追桜高3年/米山町)準優勝、伊藤 楓來(豊里中3年)第3位、久須田 正(米山町桜岡)第3位、団体一般男子2位

大会に向けて個々の得意分野を伸ばしました。途中、思わずぬけがに悩まされましたが、苦難を乗り越え、全員が前年の記録を更新。今後も結果を残せるよう頑張ります。



2024全日本空道ジュニア選手権大会各部門出場

左から、千葉 莉緒(北方小6年)優勝、千葉 美紗希(加賀野小6年)、後藤 花(上沼小6年)準優勝、千葉 啓太(石森小6年)第3位

週2回の練習に加え、苦手克服のトレーニングにも張り切って取り組みました。全国レベルの試合で学んだことを生かし、中学生になっても空道を続けたいと思います。



第62回全国防具付空手道選手権大会各部門出場

後列左から、千葉 博章(中田町茶畑)、菅原 悟(中田中2年)、千葉 陽太(同3年)、菊田 進太朗(佐沼中3年)第3位、西村 祿朗(中田中3年)、三塙 怜和(東陵高3年/中田町)ベスト8敢闘賞、及川 凌(中田中2年)、菊田 宏一(追町江合)、中列左から、羽生 董(浅水小3年)、及川 煌飛(上沼小6年)、千葉 柚滉(加賀野小6年)、小野寺 芹奈(津山中1年)第3位、羽生 韶(中田中1年)準優勝、阿部 悠翔(佐沼中1年)、前列左から、竹澤 恒希(宝江小2年)第3位、高橋 健哉(石森小3年)、猪又 海維(浅水小3年)、団体小学生男子優勝・第3位、中学生男子優勝・出場

部員全員での全国大会出場を目指して、互いに切磋琢磨して練習に励みました。目標に届かず悔しい思いをした人もいましたが、団体の部では見事優勝を果たしました。次回こそ、全員で全国への切符を勝ち取りたいです。



第48回全国高等学校総合文化祭 日本音楽部門出場
左から、浅野 智子(佐沼高1年)、遠藤 稔月(2年)

二人で呼吸を合わせ、一音一音に思いを込めて演奏しました。目標にしていた入賞はかないませんでしたが、ご指導くださった先生や先輩方、応援してくれた家族への感謝の気持ちを胸に、大会での経験を自信につなげて、今後の人生の糧にしたいです。

第27回全国ヤングクラブバレーボール大会MARINの部女子出場、JOC全国都道府県対抗中学バレーボール大会出場(中央2人)

左から、三上 真央(米山中3年)、菅原 姫愛(同3年)、遠藤 日和(佐沼中3年)、鈴木 沙和(米山中1年)

一人一人が役割を果たし、自分の全てを出し切る気持ちで戦い抜きました。指導者や応援してくれた保護者、共に戦ったクラブのみんなへの感謝の気持ちでいっぱいです。



第27回全国ヤングクラブバレーボール大会SKYの部女子準優勝

伊藤 希(米山中2年)

粘り強いレシーブを武器に、最後まで全力で試合に挑みました。次の大会ではより良い結果を残せるよう、今後も練習に励みます。



国民スポーツ大会ソフトボール少年男子出場

高橋 咲汰(登米総合産業高3年)

速い球への対策や守備力の強化に加えて、積極的な声掛けでチームの一一体感づくりに努めました。大学でもソフトを続けるため、今回学んだことを生かしたいです。



リーダーのマスクド767(後列左から2人目)と、副リーダーのマスブチ仮面(右から3人目)を中心に、多士済々なメンバーが集う。

マスクド軍団の活動は、右記二次元コードから確認できます。
問い合わせはInstagramから。



Instagram YouTube

「自分たちにできる地域貢献をモットーに、いい年した大人が本気で楽しんで活動しています」と、リーダーのマスクド767は照れくさそうに語る。

マスクド軍団は、登米市を中心に活動するパフォーマンス集団。地域のお祭りやイベントに登場(時には乱入)しては、コントやトーク、はやりの曲に合わせたダンスなどを披露している。覆面レスラーながらの奇抜な姿に、観客は初めこそ驚くが、コミカルで親しみやすい彼らの雰囲気に心をつかまれ、気が付けば笑顔になっている。20人以上いるメンバーは、年齢も職業もさまざま。普段はそれぞれの本業に精を出しながら、イベントごとに都合のつく団員が集まり、出演している。

軍団結成のきっかけは7年前。市内のとあるイ

ベントの盛り上げ役として、有志数人がマスク姿でステージに立ったこと。その後、メンバーの入れ替わりを経ながら、2022年に現在の主力メンバーがそろい、活動が本格化。観客の口コミやSNSの発信から多くの出演依頼が寄せられるようになり、同じイベントに2度、3度と呼ばれることも増えた。「ゆくゆくは、『登米市と言えばマスクド軍団』と言われるような、まちの名物になることが目標ですね」。そう話す副リーダーのマスブチ仮面は、マスクの奥に笑顔をのぞかせる。

こどもからシニア世代まで幅広く楽しめるステージの秘訣は「自分たちが一番楽しむこと」。正体不明の覆面集団は、今日もどこかで笑いのリングに立ち、観客の心に全力勝負を仕掛けている。

▼笑顔の写真は見ている側も明るい気持ちになるもの。広報の写真撮影では、笑顔を引き出す声掛けを意識しています。とはいっても、特別な技術も話術もない私の場合は、とにかく明るく「いいね!」「サイコー!」と連呼するばかり…。お薦めの声がけ方法があればぜひ教えてください。(添田)

M 大賞の審査発表会に参加。制作者は、市に応募していだいた中田町の千葉さん。市内で見かけるあのポスターを題材に、趣向を凝らしたCMとなっています。千葉さんと添田が出演した審査発表会の様子は1月3日午後4時から放送です。お楽しみに。(高橋)

編集後記



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.mi.yagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報を配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>